

平成21年度一般会計当初予算説明資料

3款 民生費

2項 児童福祉費

障害福祉課（内線：7151）→事業実施：子ども発達支援室

1目 児童福祉総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 子どもの心の診療拠点病院機構推進事業	16,044	0	16,044	8,022			8,022	
トータルコスト	20,187千円（前年度0千円）							
従事する職員数	正職員：0.5人							
主な業務内容	制度設計、委託契約締結、国との調整、委託事業者との協議・調整							

説明

1 事業の目的

発達障害をはじめとした子どもの心の問題に対応できる人材の育成や支援体制を構築するため、平成20年10月に本県の「子どもの心の診療拠点病院」として位置付けた鳥取大学医学部附属病院と共同で事業実施する。

2 事業の内容

（単位：千円）

事業名	予算額	事業内容	財源内訳
子どもの心の診療支援（連携）事業	11,773	○医療機関と地域の保健福祉関係機関等との支援ネットワーク構築会議の開催 ○自閉症・発達障害支援センター（エール）等による関係機関職員による二次的問題を有する事例(児童)のケーススタディ ○拠点病院の医師・臨床心理士による困難児に対するカンファレンス等の実施	国 1/2 県 1/2
子どもの心の診療関係者研修事業	3,147	○地域の小児科医・精神科医の発達障害等に対する理解向上のための拠点病院における事例報告等 ○地域の核となる福祉・保健・教育機関職員（保健師、心理職、教員）に対する拠点病院での短期研修の実施 ○地域医療従事者(医師等)への研修会の実施 ○圏域における医療・福祉・保健のネットワークの構築に向けた連絡会議の開催	国 1/2 県 1/2
普及啓発・情報提供事業	1,124	○思春期児童の抱える心の課題に関して、医療的見地からの理解・普及啓発のフォーラム開催 ○自閉症・発達障害者支援センター等と連携し、発達障害に関する正しい知識・理解の普及啓発を行う。	国 1/2 県 1/2
合計	16,044		

3 その他

(1) 事業実施期間

平成20年10月から平成22年度末までのモデル事業

(2) 事業実施箇所

全国 9都府県